

Jasmy Secure PC エージェント DR

DR 版 操作手順書

Ver. 1.0



ジャスミー株式会社

目次

1. “Jasmy Secure PC エージェント DR” とは	2
2. システム要件	3
3. インストール方法	3
4. 起動方法	10
5. 使用方法	14
5.1. メイン UI 画面の表示	14
5.2. メイン UI 画面の見方	14
5.3. 稼働状況の表示	18
5.4. 接続先の設定	20
5.5. Windows Update の表示	23
5.6. QR コードの読み取り(コマンドの実行)	24
5.7. 端末制御(コマンド実行履歴の表示)	27
5.8. 端末情報の表示	28
5.9. バッテリーレポートの表示	29
5.10. バッテリーレポートの書き出し先変更	32
5.11. 管理者リストの表示	34
5.12. 管理者リストの更新	35
5.13. アプリケーション利用履歴の表示	37
5.14. ファイルアクセス履歴の表示	38
5.15. バージョン情報の確認	39
5.16. 仮想ドライブと USB ストレージの利用状況の表示	40
5.17. ネットワーク接続環境の表示	41
5.18. パスワードのリセット	42
5.19. 終了方法	45
6. アンインストール方法	46
7. 不具合が発生した場合	47
8. 制限事項	47
9. OSS ライセンス	48

1. “Jasmy Secure PC エージェント DR” とは

”Jasmy Secure PC エージェント DR” は、本アプリケーションを起動している端末で行われたキーボードやマウス操作などの情報から、稼働状況やパフォーマンス情報を表示し、ネットワーク接続や端末状況を確認することができます。



図 1 Jasmy Secure PC エージェント DR メイン UI 画面

主要な機能は、以下の通りです。

- 本アプリケーションを起動している端末の稼働時間、ネットワーク接続状況、Windows Update の適用状況、環境、パフォーマンス、端末状況の表示
- バッテリーレポートの書き出し
- QR コード読み取り、コマンド実行履歴の表示
- 稼働状況、アプリケーション利用履歴、ファイルアクセス履歴の表示
- 仮想ドライブと USB ストレージの利用状況の表示
- 管理者リストの表示
- バージョン情報の表示

2. システム要件

本アプリケーションは、次の要件を満たす、パーソナルコンピュータにインストールすることができます。

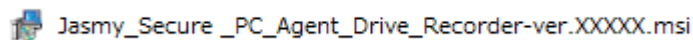
OS	Windows® 10 Home または Pro (64bit)
内蔵ストレージ	空き領域 10GB 以上 ※仮想ハードドライブファイルを内包しているため
ディスプレイ	解像度:1280×720 ドット以上
インターネット環境	初回起動時には、インターネットの接続が必須 通常稼働時もインターネットに接続できる環境が望ましい

3. インストール方法

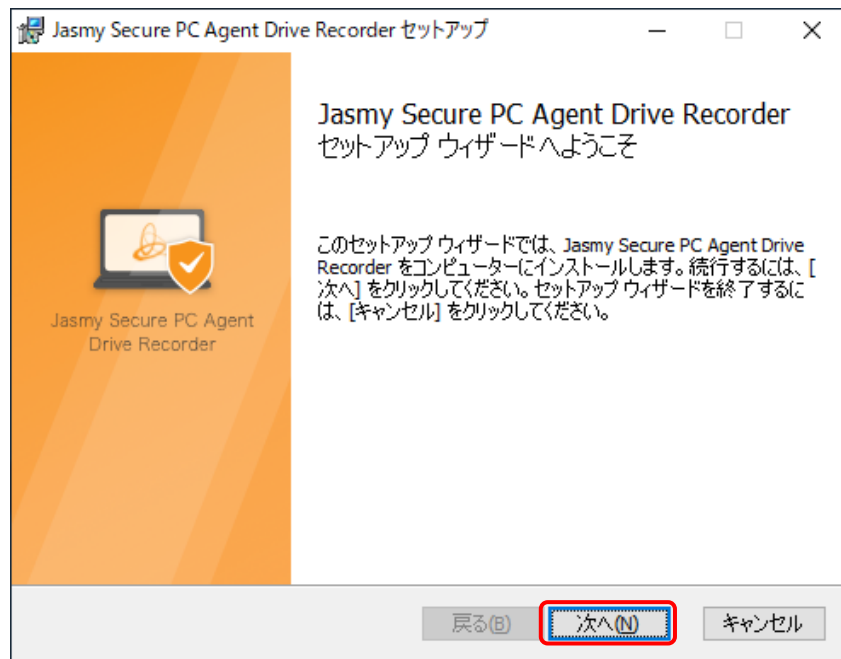
“Jasmy Secure PC エージェント DR” は、次の手順に従ってインストールします。

必ずインターネットに接続した状態で行うようにしてください。

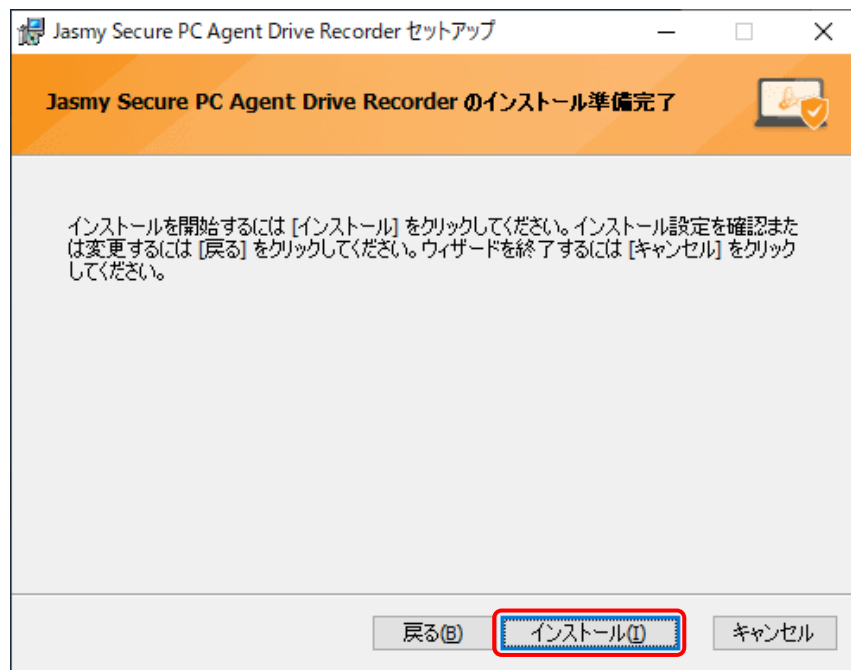
1. “Jasmy_Secure_PC_Agent_Drive_Recorder-ver.XXXXXX.msi” をダブルクリックします



2. インストーラーが立ち上がり、“次へ(N)”ボタンを選択します

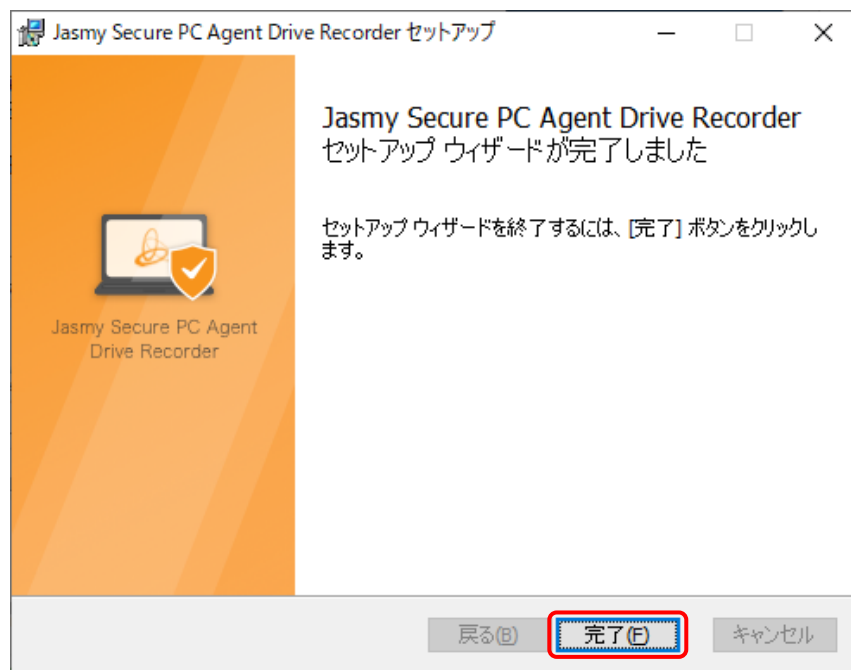


3. “インストール(I)”ボタンを選択します



4. ユーザーアカウント制御ダイアログの”はい”ボタンを選択します

5. インストールが実行され、”完了(F)”ボタンを選択します



※このとき、デスクトップにショートカットアイコンが作成されます



これでインストールは完了です。

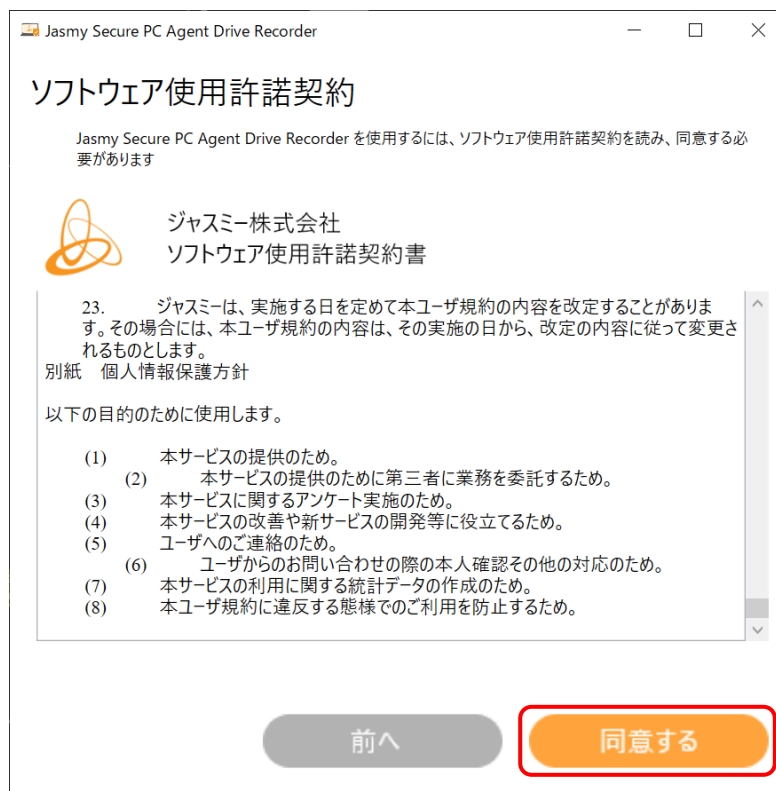
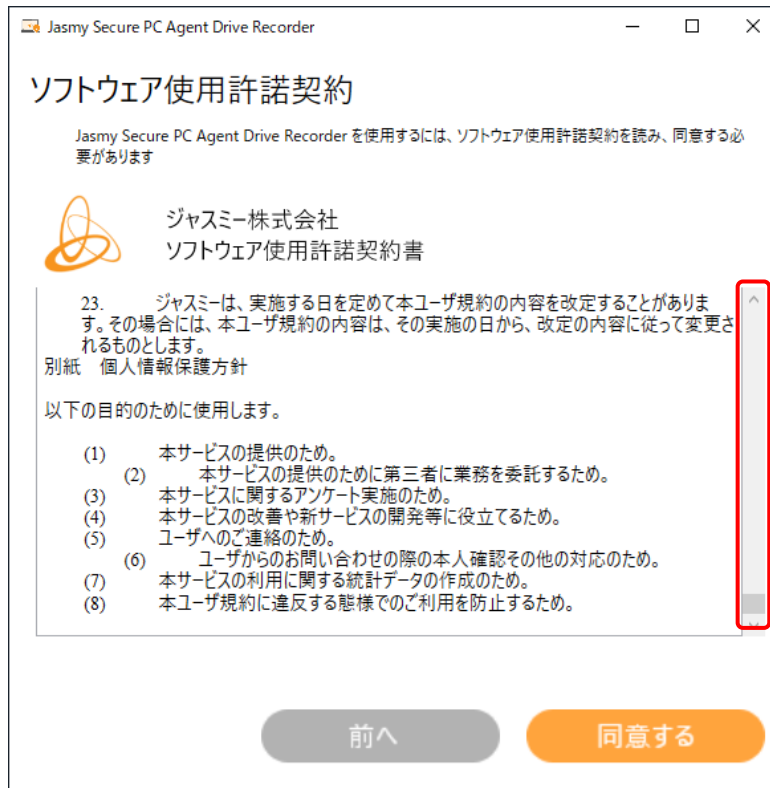
インストールが完了すると自動的に“Jasmy Secure PC エージェント DR” が起動します。

6. ようこそ画面では、“次へ”ボタンを選択します

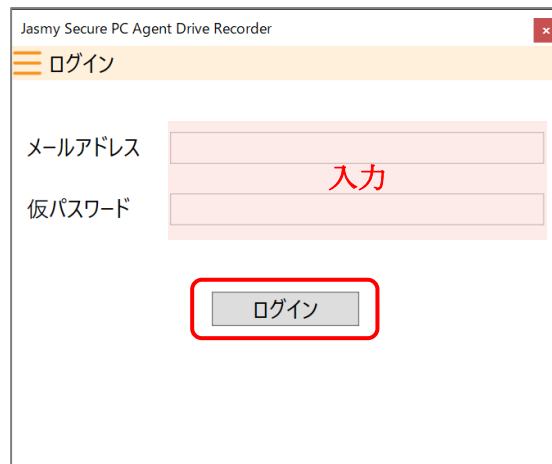


7. ソフトウェア使用許諾契約を読み、“同意する”ボタンを選択します

※ソフトウェア使用許諾契約書を一番下までスクロールして、最後まで読み、“同意する”ボタンを選択してください



8. ログイン画面では、事前に送付されているメールアドレスと仮パスワード(図 2)を入力し、“ログイン”ボタンを選択します



Jasmy Secure PC Agent Drive Recorder

ログイン

メールアドレス

仮パスワード

入力

ログイン

件名:ダウンロードのご案内と仮登録完了のお知らせ(ジャスミー株式会社)

本文

ジャスミー株式会社でございます。

このたびは Jasmy Secure PC エージェントにお申込みいただき、誠にありがとうございました。

大変お待たせいたしました。ご登録の準備が整いましたのでご案内させていただきます。

以下の URL から、ソフトウェアをダウンロードいただき、インストール手順や操作方法などをご確認のうえご利用ください。

URL:https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/download.php

現在は、仮登録の状態です。

本登録を完了するには、下記の＜Jasmy Secure PC エージェントを使用するための事前準備＞を行ってください。

■ご登録いただいたメールアドレス

XXXX@YYY.co.jp

■仮パスワード

abcdefgh123

ご登録いただいたメールアドレス、および仮パスワードは、初回ログインをする際に必要となります。

忘れずに保管をお願いいたします。

＜Jasmy Secure PC エージェントを使用するための事前準備＞

1. ダウンロードした Jasmy Secure PC エージェント(エージェント DR または、エージェント PRO)のインストールをしてください。
2. 自動的にインストールした「Jasmy Secure PC エージェント」が起動します。
3. ログイン画面にユーザー名(ご登録いただいたメールアドレス)、仮パスワード(本メールに記載)を入力してください。
4. 次に表示されますパスワード変更画面にて、パスワードの変更を行ってください。

パスワードは、半角英数字を組み合わせ、少なくとも1つ以上の数字を含む8文字以上でご登録ください。

注意:

お申込みされましたエージェントの種類(エージェント DR / エージェント PRO)をご確認の上、対象となるソフトウェアをインストールしてください。

以上で、「Jasmy Secure PC エージェント」を使用するための事前準備は完了です。

ご不明な点、お問合せは、

ジャスミー株式会社サポート窓口(support@jasmy.co.jp)までお願いします。

図 2 仮登録時に送付されるメール

9. パスワード変更画面が表示されますので、パスワードを入力し、“更新”ボタンを選択します

入力する新しいパスワードは、半角英数字を組み合わせ、少なくとも1つの数字を含む8文字以上で“パスワード”、“パスワード(確認)”とも同じものを入力してください

注意:

仮パスワード認証・パスワード変更を行わなかった場合は、“Jasmy Secure PC エージェント DR” は起動できません。

必ず仮パスワード認証・パスワード変更(手順 8 と 9)を行ってください。

10. “Jasmy Secure PC エージェント DR” の起動が完了しました

メイン UI 画面の表示方法は [5.1. メイン UI 画面の表示](#) を参照してください

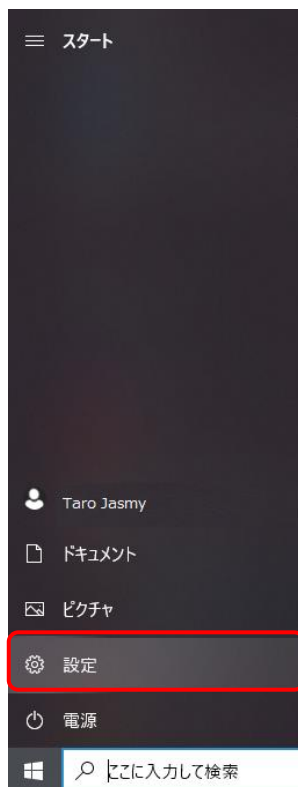
4. 起動方法

“Jasmy Secure PC エージェント DR” は、インストール時に Windows のスタートアップに登録されるため、PC 起動時には毎回自動で起動されます。

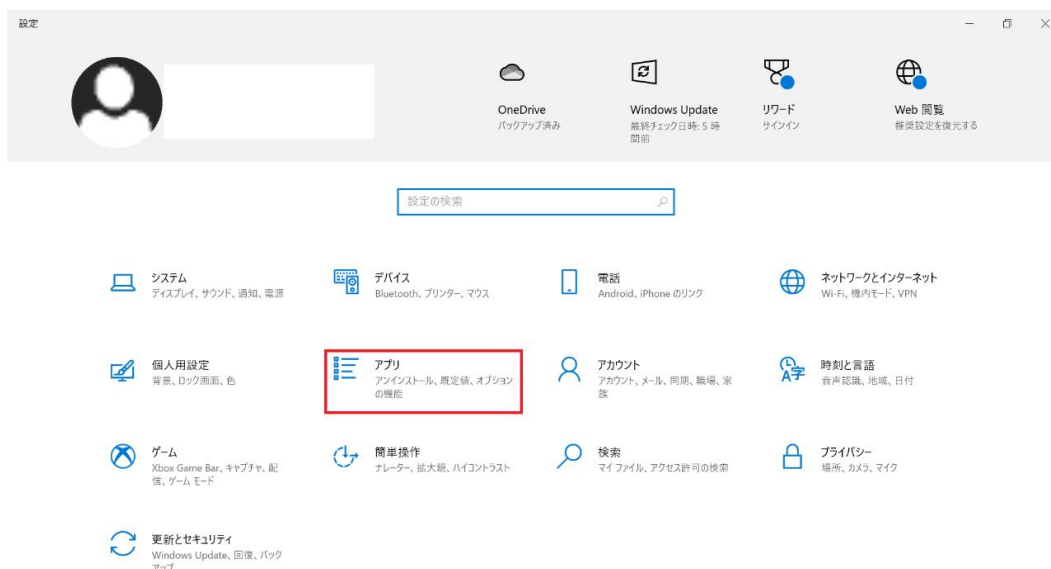
ただし、インストール後に仮パスワード認証、パスワード変更を行った場合のみとなります。

< スタートアップの確認方法 >

1. “Windows”ボタンを選択します
2. “設定”を選択します

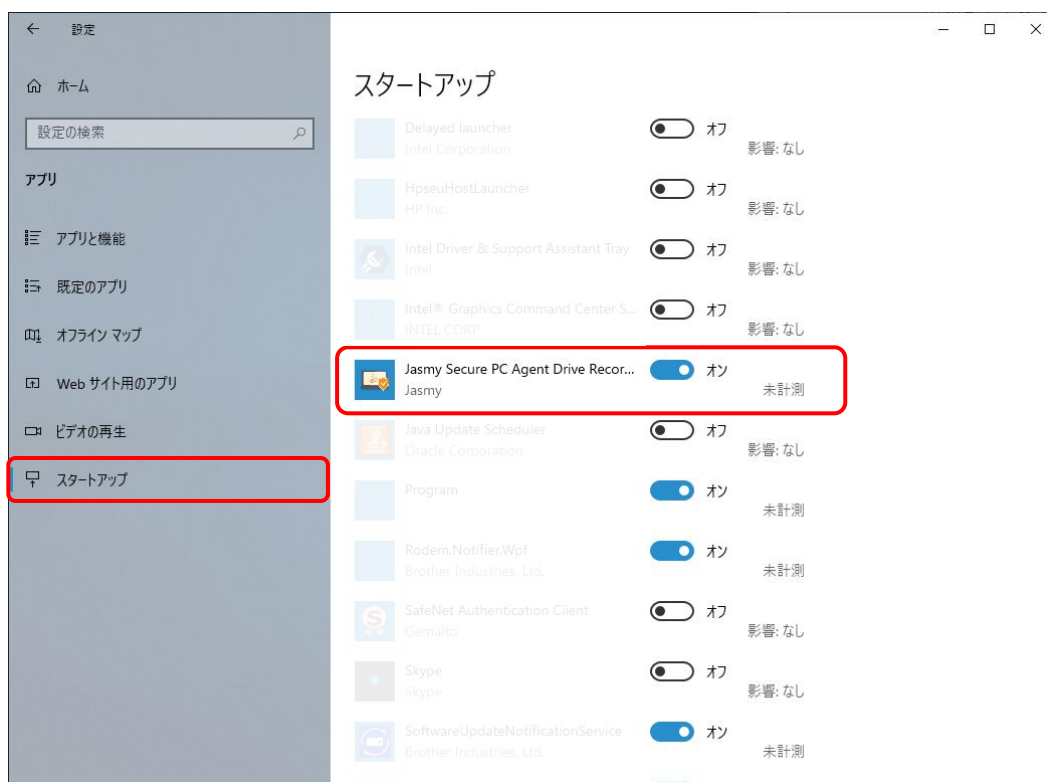


3. “アプリ”を選択します



4. “スタートアップ”を選択します

スタートアップ一覧に”Jasmy Secure PC Agent DR” が登録されていて、“オン”になっていることを確認してください

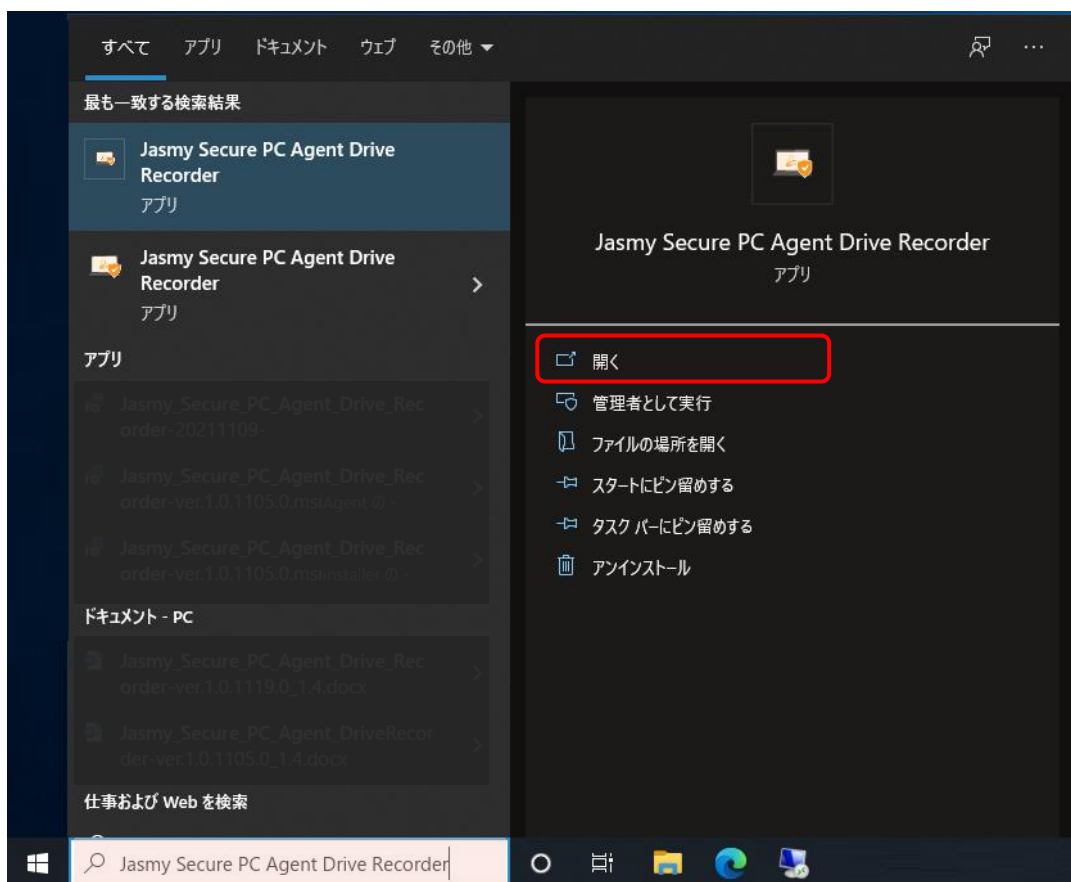


“Jasmy Secure PC エージェント DR” が自動で起動していない場合、以下のいずれかの手順で起動します。

- デスクトップに表示されたショートカットアイコンをダブルクリックします



- タスクバーの検索ボックスに “Jasmy Secure PC Agent Drive Recorder” と入力し、“開く”を選択します



上記、いずれかの方法で起動すると、起動ダイアログ (図 3/図 4) が立ち上がり、起動処理が行われます

1. 起動中と起動完了ダイアログが表示され、“Jasmy Secure PC エージェント DR” の起動が完了すると自動的にダイアログが閉じます

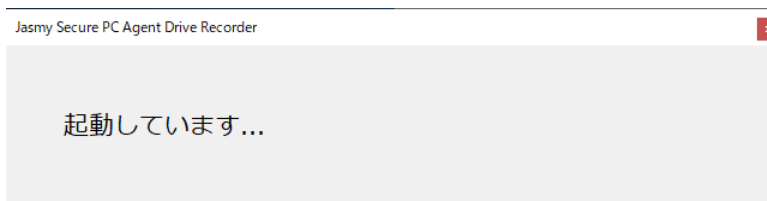


図 3 起動中ダイアログ

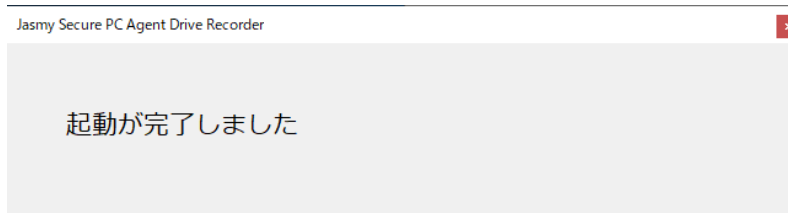


図 4 起動完了ダイアログ

2. 通知領域に "Jasmy Secure PC エージェント DR" のアイコンが表示されます

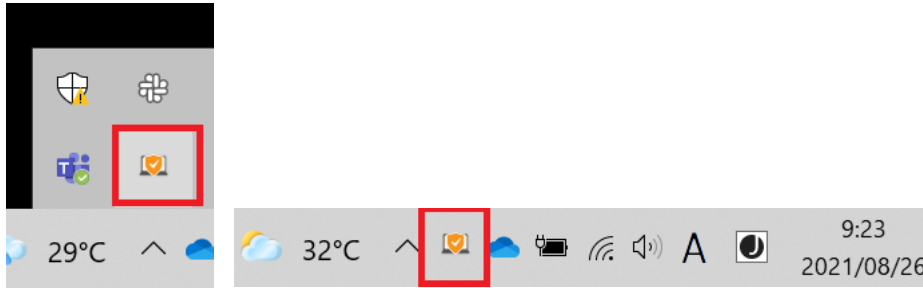


図 5 通知領域に表示される Jasmy Secure PC エージェント DR アイコン

注意

- 安全なネットワーク環境に接続されている状態で、本アプリケーションを起動すると、仮想ハードディスクを自動マウントします。また安全ではないネットワーク環境に接続されている場合は、マウントされた仮想ハードディスクは自動でアンマウントします。
 - ネットワーク環境の接続状況により、ログインを求められる場合があります。その際には、登録したメールアドレスと変更したパスワードを入力し、ログインをしてください。
- パスワードを忘れた場合や紛失した場合は、[5.18. パスワードのリセット](#)を参照してください

5. 使用方法

5.1. メイン UI 画面の表示

メイン UI 画面は、以下の方法で表示することができます。

- 通知領域にある”Jasmy Secure PC エージェント DR” のアイコンをクリックします



5.2. メイン UI 画面の見方

この画面では、アプリケーションをインストールした端末情報の以下を確認することができます。



- 稼働状況表示(①)

- ◇ 稼働時間

- ◇ パフォーマンス

1. マウスクリック数
2. マウス移動距離
3. キーボード使用数

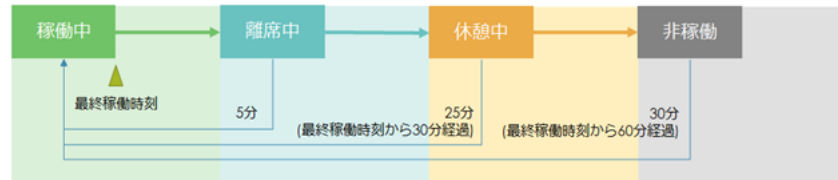
◇ 稼働時間詳細円グラフ

稼働、離席、休憩、非稼働のそれぞれの時間を表示します。

更新間隔は 1 分です。

稼働状態の遷移

■自動判定



稼働時間の詳細については、[5.3. 稼働状況の表示](#)を参照

なお、起動直後で表示する情報がない場合は、稼働状況は下記のようなメッセージ表示となります。



➤ ネットワーク接続状況表示(②)

◇ 端末環境状況メッセージ

指定された安全な Wifi や VPN に接続されていると「お使いの環境は安全です」(アイコンを含む)と表示されます。

✓ お使いの環境は安全です

✓ : 正常な状態

指定されたネットワークに接続されていないと、「現在の環境は注意が必要です」と表示されます。

 現在の環境は注意が必要です

 :警告

「現在の環境は注意が必要です」と表示されている場合には、現在の接続先を確認すると共に、[5.4. 接続先の設定](#)を参照し設定を確認してください。

◇ 接続先(Wifi 接続)

Wifi の接続先を表示

◇ VPN 接続

VPN の接続状況 または オフィス内ネットワークの接続状況を表示

詳細は [5.4. 接続先の設定](#)を参照

詳細は、[5.17. ネットワーク接続環境の表示](#)を参照

➤ 仮想ドライブと USB ストレージの利用状況(③)

◇ 仮想ドライブ名

◇ 利用状況

◇ 使用状況

詳細は、[5.16. 仮想ドライブと USB ストレージの利用状況の表示](#)を参照

➤ メールアドレス(④)

◇ 登録したメールアドレスの表示

➤ Windows Update の適用状況(⑤)

詳細は、[5.5. Windows Update の表示](#)を参照

➤ システム情報(⑥)

◇ 端末情報

詳細は、[5.8. 端末情報の表示](#)を参照

◇ バッテリー情報

詳細は、[5.9. バッテリーレポートの表示](#)を参照

➤ 端末制御(⑦)

◇ QRコード読み取り

詳細は、[5.6. QRコードの読み取り\(コマンドの実行\)](#)を参照

◇ コマンド実行履歴

詳細は、[5.7. 端末制御\(コマンド実行履歴の表示\)](#)を参照

➤ 管理者(⑧)

◇ 管理者リスト

詳細は、[5.11. 管理者リストの表示](#)を参照

5.3. 稼働状況の表示

1. メイン UI 画面の”稼働状況”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. 稼働状況の詳細情報を表示します



➤ 稼働時間 (①)

稼働時間の詳細とタイムラインを表示します

➤ パフォーマンス (②)

ここでは、使用している PC のパフォーマンスについて以下の項目を表示します

- ✧ マウスクリック数
- ✧ マウス移動距離
- ✧ キーボード使用数
- ✧ CPU 使用率

- ◇ 利用可能メモリ
- ◇ ストレージ読み取り
- ◇ ストレージ書き込み
- ◇ 転送速度
- ◇ 受信速度

➤ アプリケーション利用履歴(③)

アプリケーションを利用した合計時間を確認することが出来ます

詳細については、[5.13. アプリケーション利用履歴の表示](#)を参照してください

➤ ファイルアクセス履歴(④)

利用したファイルのファイル名とファイルパスを確認することが出来ます

詳細については、[5.14. ファイルアクセス履歴の表示](#)を参照してください

5.4. 接続先の設定

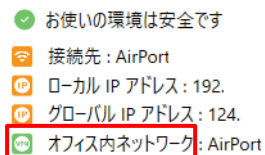
接続環境表示の端末環境状況メッセージには以下の 2 つがあります。

◇ 「お使いの環境は安全です」

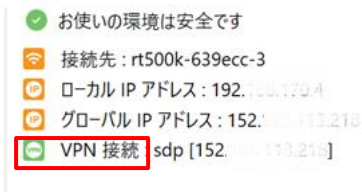
- 指定された Wifi と VPN に接続している場合

下記の指定された Wifi に接続している場合と同じ表示となります

- 指定された Wifi に接続している場合

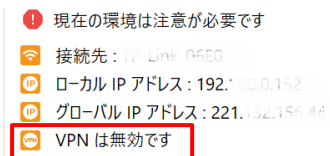


- 指定された VPN へ接続している場合



◇ 「現在の環境は注意が必要です」

- 指定された Wifi または VPN へ接続していない場合



◇ 「確認中」

- ネットワークに接続していない場合



また、「現在の環境は注意が必要です」と表示される場合は、以下をご確認ください。

- ✓ 機器が接続している Wifi または VPN が、指定された Wifi または VPN へ接続していない場合は、指定された Wifi または VPN へ接続してください
- ✓ アプリケーションの接続先設定の確認と修正を行ってください

安全なネットワーク環境は、以下の手順に従い、設定することができます。

ここで設定された設定値を元に、現在接続されているネットワーク環境が安全かどうかを判定します。

接続先設定:

1. “Jasmy Secure PC エージェント DR” を起動している場合 [5.19. 終了方法](#)を参照し、終了します
2. C:\Users\[user_name]\Documents\jass-agent.json をメモ帳など、編集できるアプリケーションで開きます

Microsoft OneDrive を使用し Documents フォルダを同期している場合は以下のパスとなります

C:\Users\[user_name]\OneDrive\ドキュメント\jass-agent.json

☆ テンプレート

```
{
  "office_wifi_ssid": ["sample_SSID1", "sample_SSID2"],
  "office_vpn": ["sample_VPN1", "sample_VPN2"],
  "update": "2021/7/28 13:50"
}
```

3. “office_wifi_ssid”および“office_vpn”の要素を指定されている接続先に変更して保存します

- “office_wifi_ssid”の要素

指定の Wifi 接続先のアクセスポイント名 (SSID)を設定してください

- “office_vpn”の要素

指定の VPN 接続先名を設定してください

それぞれ、複数指定する場合はカンマ(,)区切りで設定します

◇ Wifi 2 つの接続先の設定例

```
{  
  "office_wifi_ssid" : ["Jasmy_Wifi1", "Jasmy_Wifi2"],  
  "update" : "2021/7/28 13:50"  
}
```

◇ Wifi と VPN の接続先の設定例

```
{  
  "office_wifi_ssid" : ["Jasmy_Wifi"],  
  "office_vpn" : ["Jasmy_VPN"],  
  "update" : "2021/7/28 13:50"  
}
```

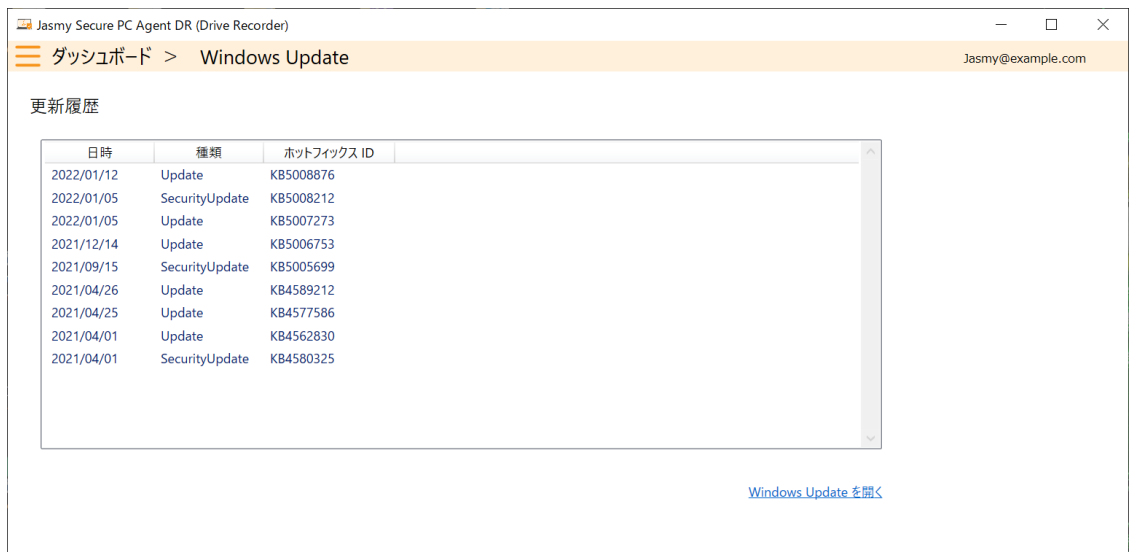
4. “Jasmy Secure PC エージェント DR” を起動します

5.5. Windows Update の表示

1. メイン UI 画面の”Windows Update”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. Windows Update の更新履歴を表示します



更新履歴の詳細を確認したい場合には、”Windows Update を開く”を選択してください

5.6. QR コードの読み取り(コマンドの実行)

1. メイン UI 画面の”端末制御”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. “QR コードを読み取る”ボタンを選択します



3. 自動的に WEB カメラが起動するので、QR コードを読み取らせませす

QR コードの読み取りができない場合は、QR コードをカメラに近づけたり、遠ざけたり、左右に少しずらすなどしてください。



- ① 読み取った対象の内容を表示
- ② 読み取った操作の内容を表示
- ③ 読み取った有効期限を表示
- ④ 読み取った時刻を表示
- ⑤ 読み取り結果を表示
- ⑥ カメラ情報を表示
- ⑦ カメラが複数台接続されている時に、“カメラ変更”ボタンを選択することで順番にカメラを切り替えることができます。最後まで切り替えが完了したら、最初に戻ります

4. 読み取った QR コードの内容を確認し、“実行”ボタンを選択すると、QR コードの内容を実行します

“キャンセル”ボタンを選択すると、QR コードの読み取りを終了し、“QR コード読み取り”ダイアログを閉じます

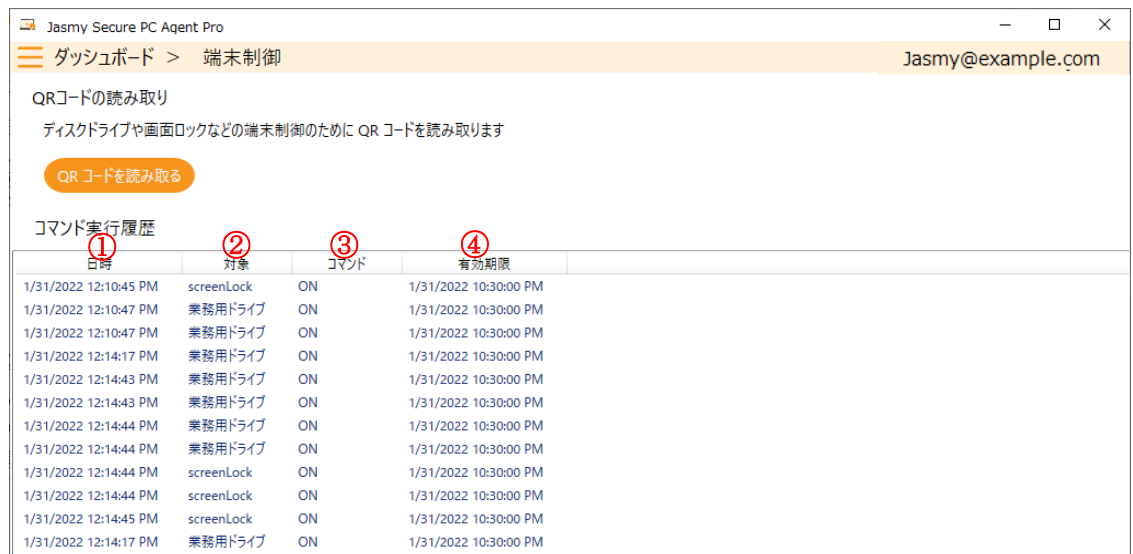


5.7. 端末制御(コマンド実行履歴の表示)

1. メイン UI 画面の”端末制御”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. コマンド実行履歴が表示されます



- ① コマンド送信日時を表示
- ② コマンド操作の対象を表示
- ③ コマンド操作の内容を表示
- ④ コマンドの有効期限を表示

5.8. 端末情報の表示

1. メイン UI 画面の”システム情報”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. 端末情報が表示されます



5.9. バッテリーレポートの表示

Windows 標準機能のバッテリーレポートを HTML ファイルで書き出し、フォルダーに格納します。書き出したファイルをブラウザで表示します。

HTML ファイルの書き出し場所は、デフォルトで以下のパスとなります。

C:\Users\[user_name]\Documents\jass-report\YYYY-MM-DD_hh-mm_ss.html

Microsoft OneDrive を使用し Documents フォルダーを同期している場合は、以下のパスとなります。

C:\Users\[user_name]\OneDrive\Documents\jass-report/YYYY-MM-DD_hh-mm_ss.html

書き出し先のパスを変更するには、[5.10. バッテリーレポートの書き出し先変更](#)を参照してください。

バッテリーレポートを表示するには、

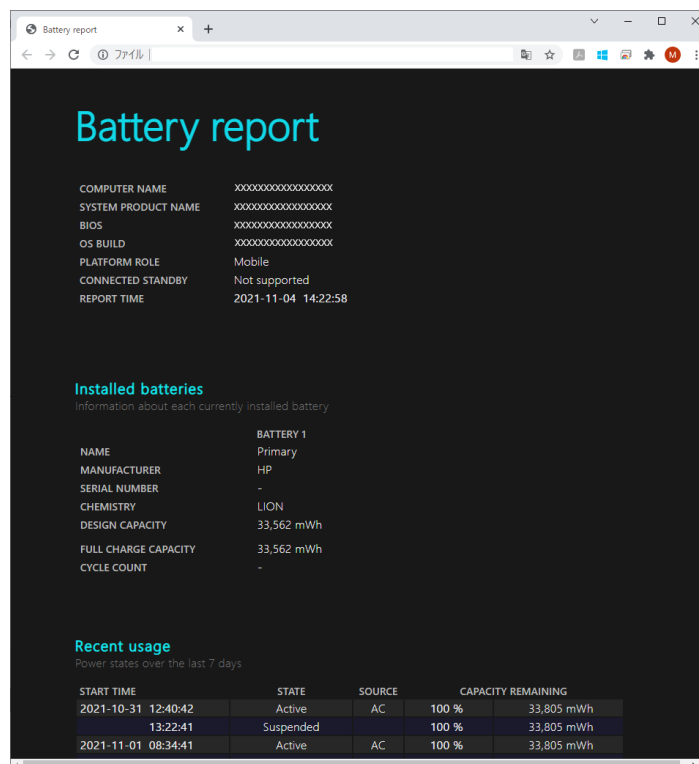
1. メイン UI 画面の”システム情報”に表示されている”>”ボタンを選択します

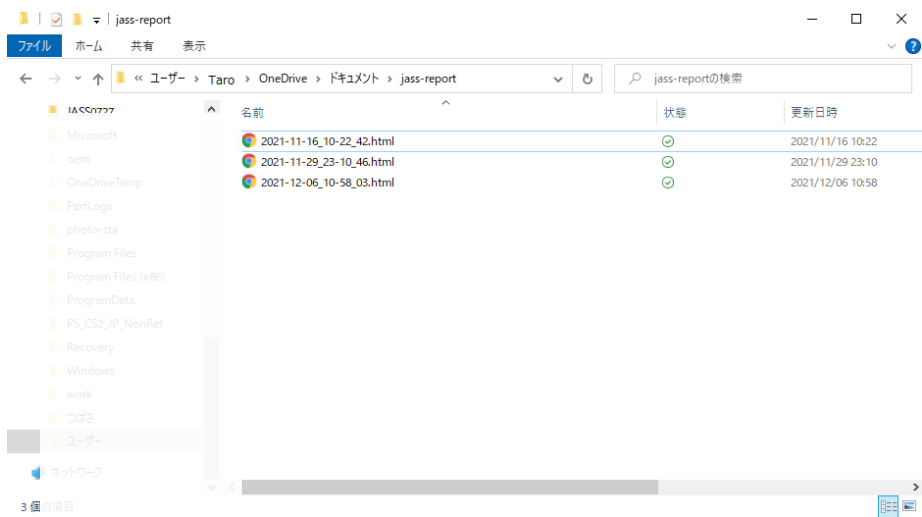


2. バッテリー情報の”バッテリーレポートを書き出す”ボタンを選択します



3. バッテリーレポートが使用しているブラウザで表示され、書き出し先に HTML ファイルが書き出されます





5.10. バッテリーレポートの書き出し先変更

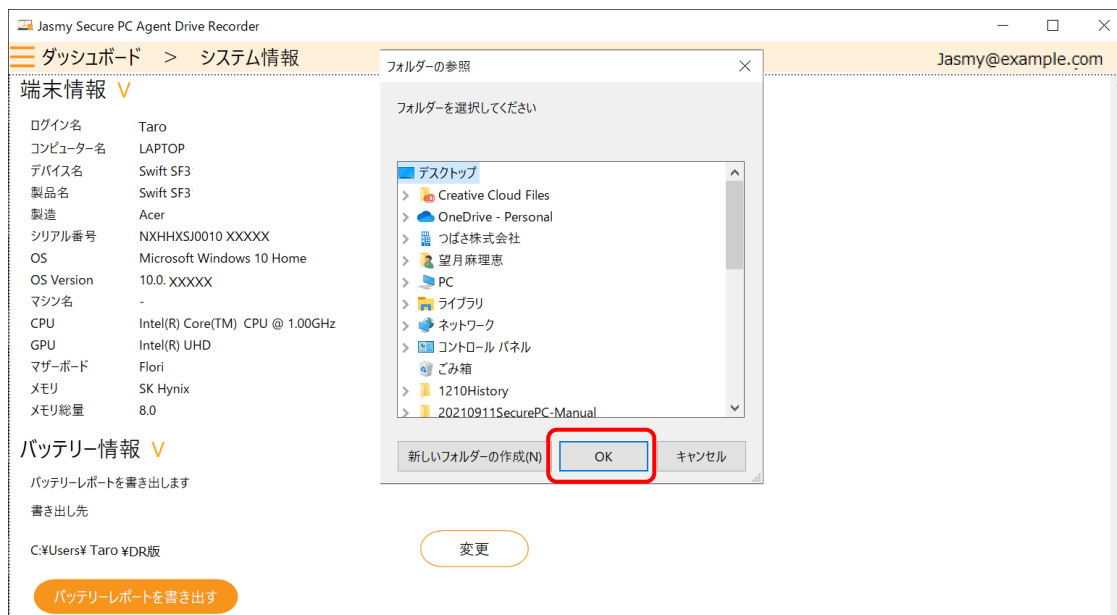
1. メイン UI 画面の”システム情報”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. バッテリー情報の”変更”ボタンを選択します



3. フォルダーの参照画面でバッテリーレポートの書き出し先を選択、または新しいフォルダーを作成して”OK”ボタンを選択します



4. バッテリーレポートの書き出し先が更新されます

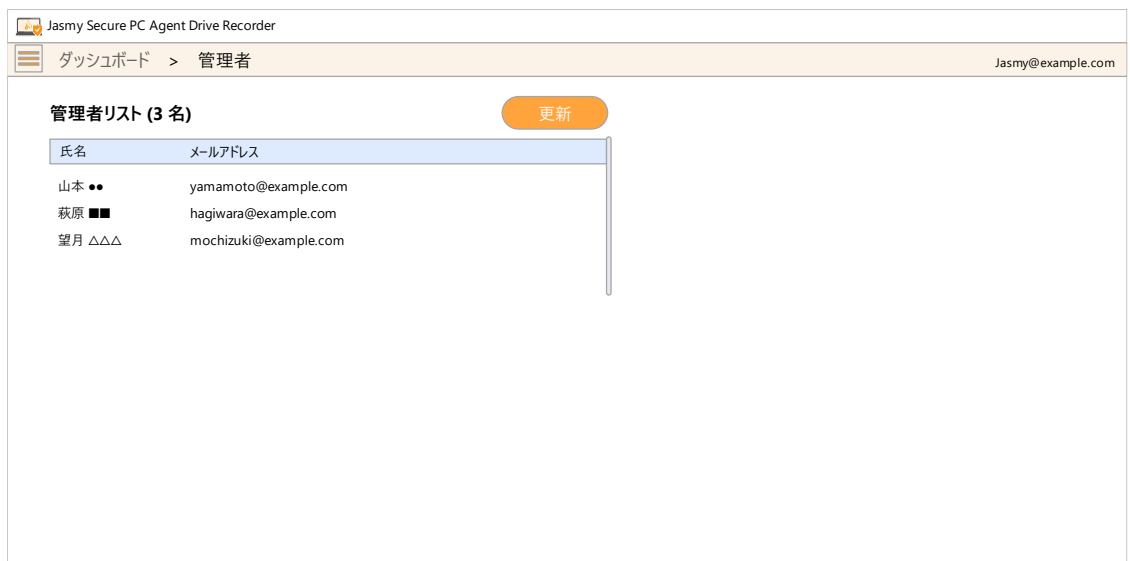


5.11. 管理者リストの表示

1. メイン UI 画面の”管理者”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. ログインしているユーザーの管理者をリストで表示します

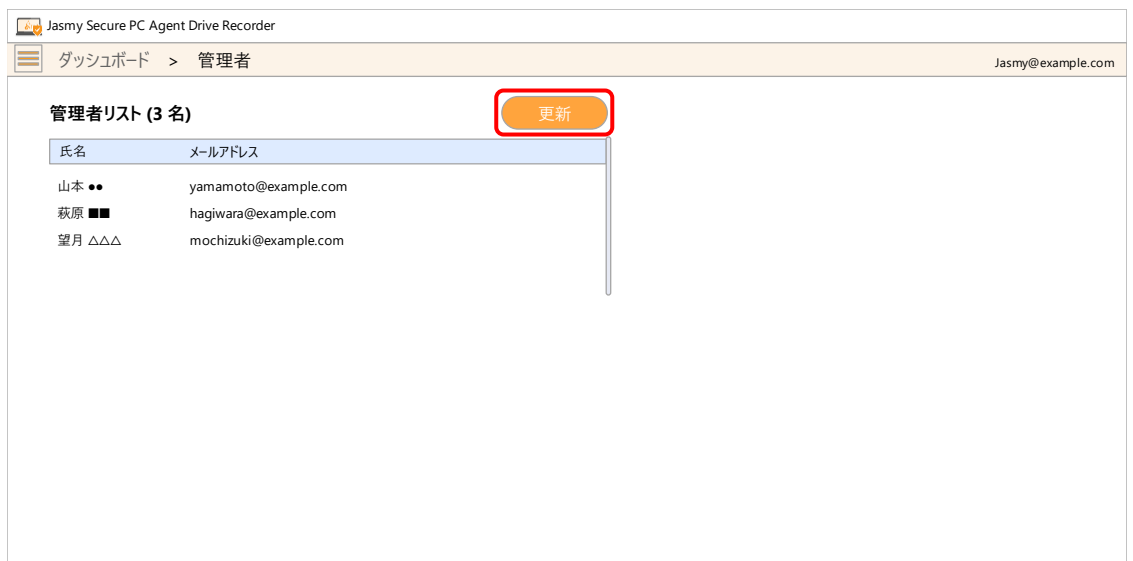


5.12. 管理者リストの更新

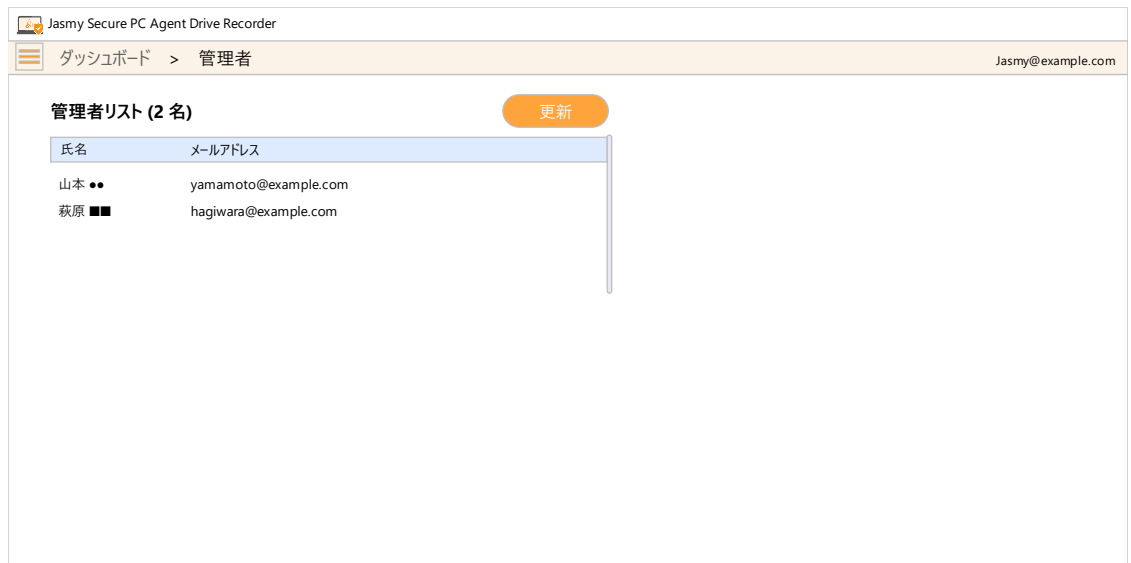
1. メイン UI 画面の”管理者”に表示されている”>”ボタンを選択します



2. 管理者リストの”更新”ボタンを選択します



3. 管理者リストに更新があった場合には、更新されたリストが表示されます



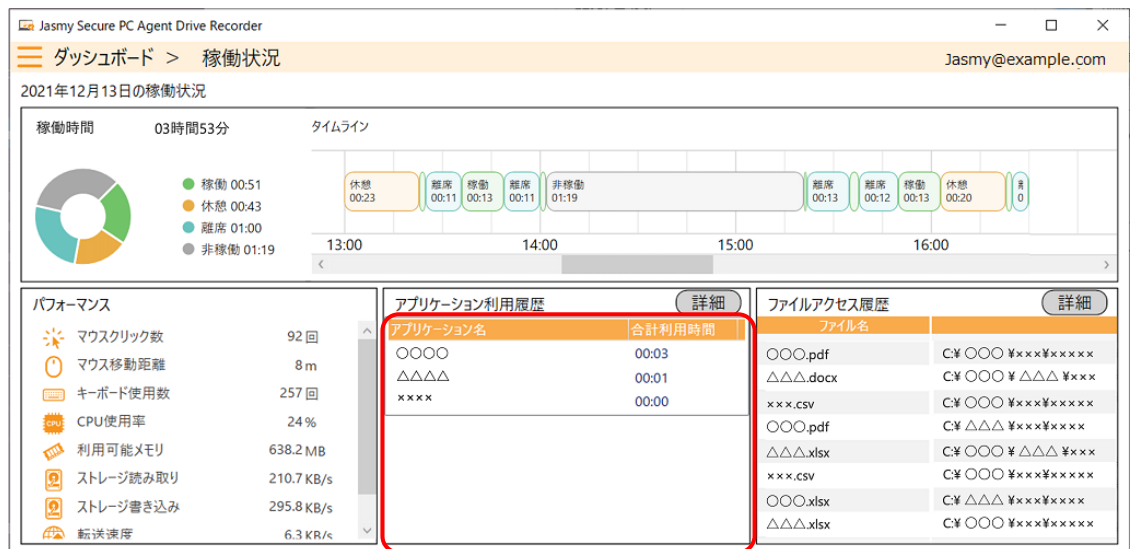
※管理者に更新がない場合には、”更新”ボタンを選択する前と同じリストが表示されます

5.13. アプリケーション利用履歴の表示

1. メイン UI 画面の”稼働状況” に表示されている”>”ボタンを選択します



2. 稼働状況画面が表示され、稼働状況画面にあるアプリケーション利用履歴エリアに利用したアプリケーションの履歴が表示されます



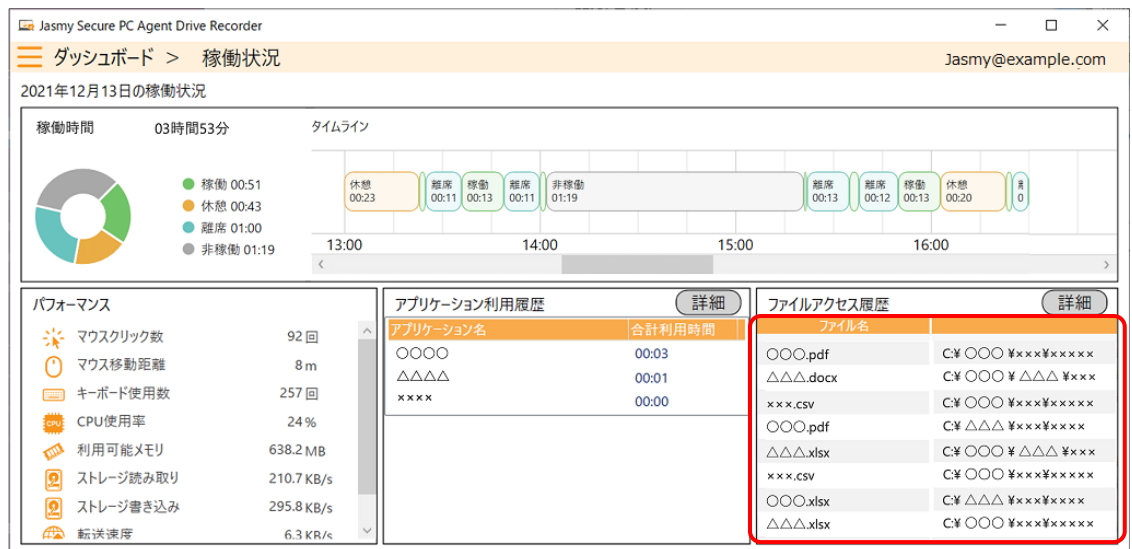
※詳細情報の表示(“詳細”ボタンの選択)は、PRO 版の機能となります

5.14. ファイルアクセス履歴の表示

1. メイン UI 画面の”稼働状況” に表示されている”>”ボタンを選択します



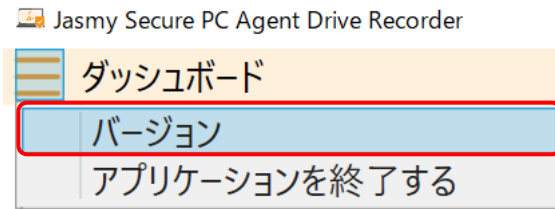
2. 稼働状況画面が表示され、稼働状況画面にあるファイルアクセス履歴エリアにファイルアクセスをした履歴が表示されます



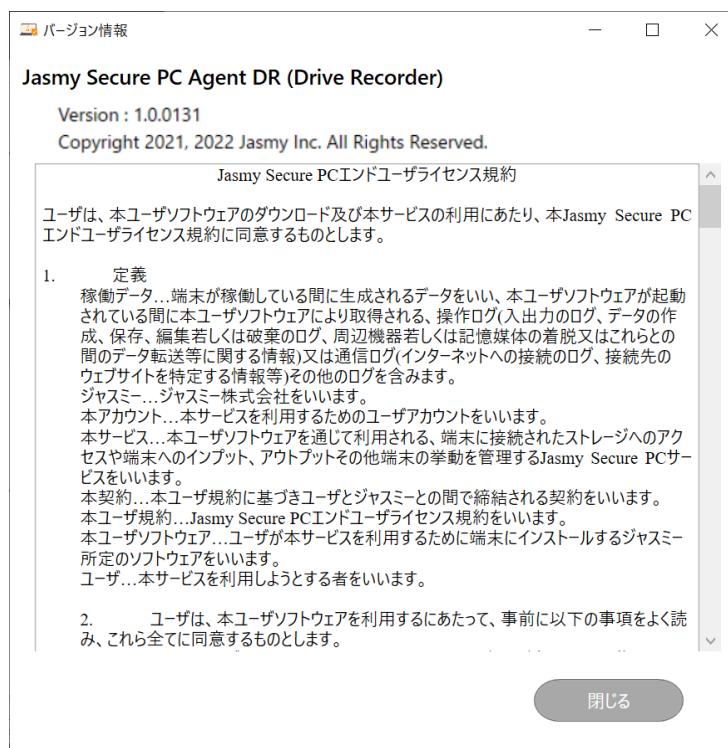
※詳細情報の表示(“詳細”ボタンの選択)は、PRO 版の機能となります

5.15. バージョン情報の確認

1. メイン UI 画面のハンバーガーメニュー→「バージョン」を選択します



2. バージョン情報ダイアログが表示されます



5.16. 仮想ドライブと USB ストレージの利用状況の表示

メイン UI 画面の仮想ドライブと USB ストレージの利用状況を確認する



ここでは、仮想ドライブと USB ストレージの ON/OFF 状態を確認することができます

実際のディスクの詳細情報を確認したい場合には、「File Explorer で表示」を選択してください

5.17. ネットワーク接続環境の表示

1. メイン UI 画面の”ネットワーク接続状況”に表示されている”>”を選択します。



2. ネットワーク接続状況が表示されます

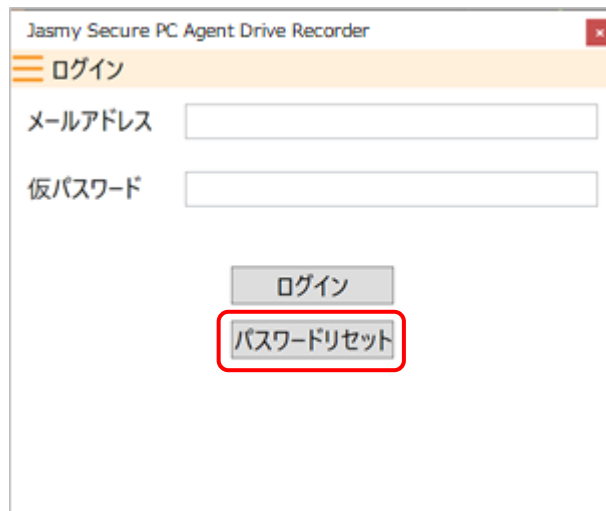


端末環境状況メッセージについては、[5.2. メイン UI 画面の見方](#)、[5.4. 接続先の設定](#)を参照してください

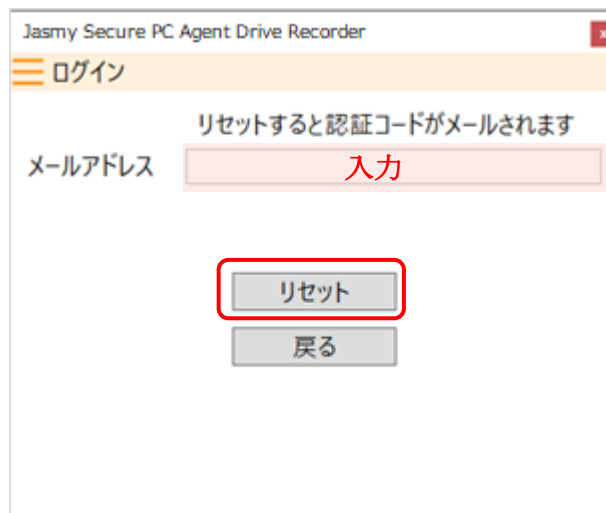
5.18. パスワードのリセット

ログイン時のパスワードを忘れた場合や紛失した場合、以下の手順でパスワードをリセットすることができます

1. ログイン画面の”パスワードリセット”ボタンを選択します



2. 登録したメールアドレスを入力し、”リセット”ボタンを選択します



3. 入力したメールアドレス宛に、パスワードリセットのお知らせメールが送付されます

件名:パスワードリセットのお知らせ(ジャスミー株式会社)

本文

ジャスミー株式会社でございます。

Jasmy Secure PC エージェントのログインパスワードリセットリクエストを受け付けました。

パスワードの再設定をご希望の場合は、以下の認証コードをログイン画面に入力し、新しいパスワードをご登録ください。

■認証コード
XXXXXX

このメールに心当たりがない場合、他の方がパスワードをリセットする際に誤ってお客様のメールアドレスを入力した可能性があります。

リクエストした覚えのない場合は、何も行わずにこのメールを破棄してください。

ご不明な点、お問合せは、
ジャスミー株式会社サポート窓口 (support@jasmy.co.jp) までお願いします。

4. メールに記載された認証コード、新しいパスワードを入力し、“更新”ボタンを選択します

Jasmy Secure PC Agent Drive Recorder

ログイン

メールの認証コードを入力してください

認証コード

パスワード

パスワード (確認)

パスワードリセットリクエスト中...

入力する新しいパスワードは、半角英数字を組み合わせ、少なくとも 1 つの数字を含む 8 文字以上で“パスワード”、“パスワード(確認)”とも同じものを入力してください

5. パスワードリセットが完了しました

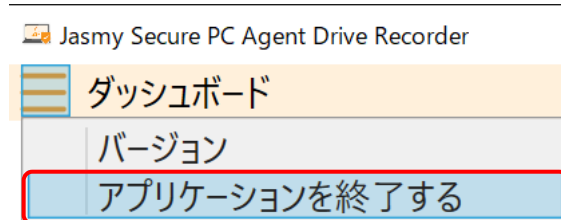


The screenshot shows a window titled "Jasmy Secure PC Agent Drive Recorder". Inside the window, there is a header bar with a hamburger menu icon and the text "ログイン". Below the header, there are two input fields: "メールアドレス" (Email Address) and "仮パスワード" (Temporary Password). Below these fields are two buttons: "ログイン" (Login) and "パスワードリセット" (Reset Password). At the bottom of the window, a red message states "パスワードを変更しました。" (Password has been changed.).

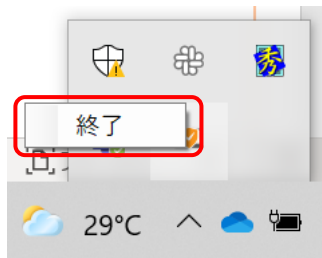
5.19. 終了方法

“Jasmy Secure PC エージェント DR” は、以下のどちらかの方法で終了します。

- メイン UI 画面のハンバーガーメニュー→「アプリケーションを終了する」を選択します



- 通知領域にある “Jasmy Secure PC エージェント DR” のアイコンを右クリックし、表示されるメニューから”終了”を選択します



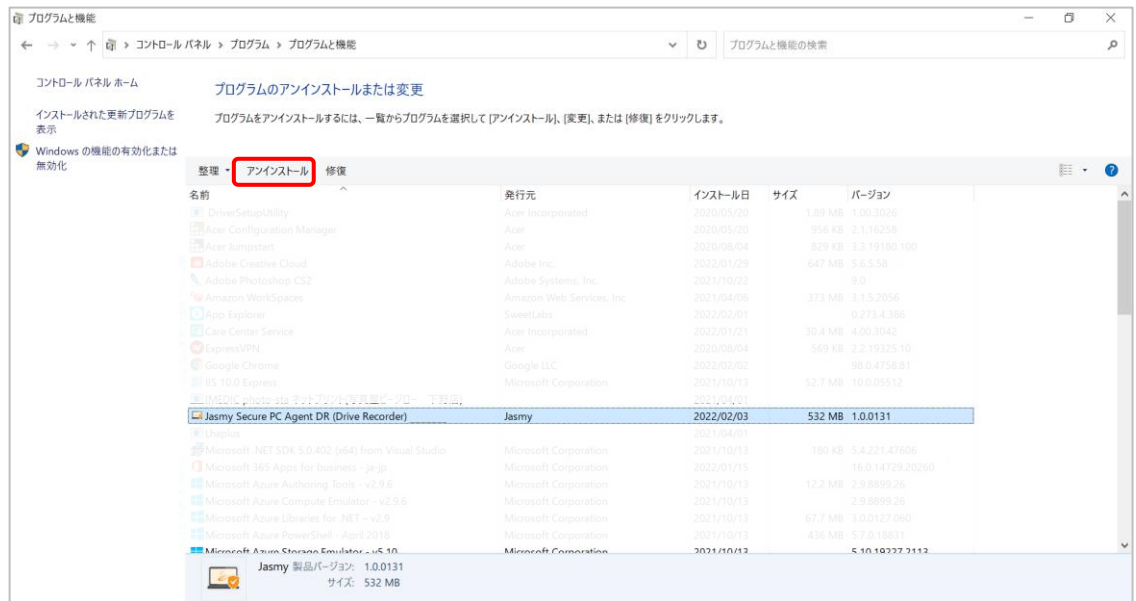
注意:

メイン UI 画面右上の”閉じる”ボタンを選択しても、通知領域にアイコンが隠れるだけで、バックグラウンドにてデータの収集を継続しています(アプリケーションは終了していません)。

アプリケーションを完全に終了させるには、上記の終了方法を実行してください。

6. アンインストール方法

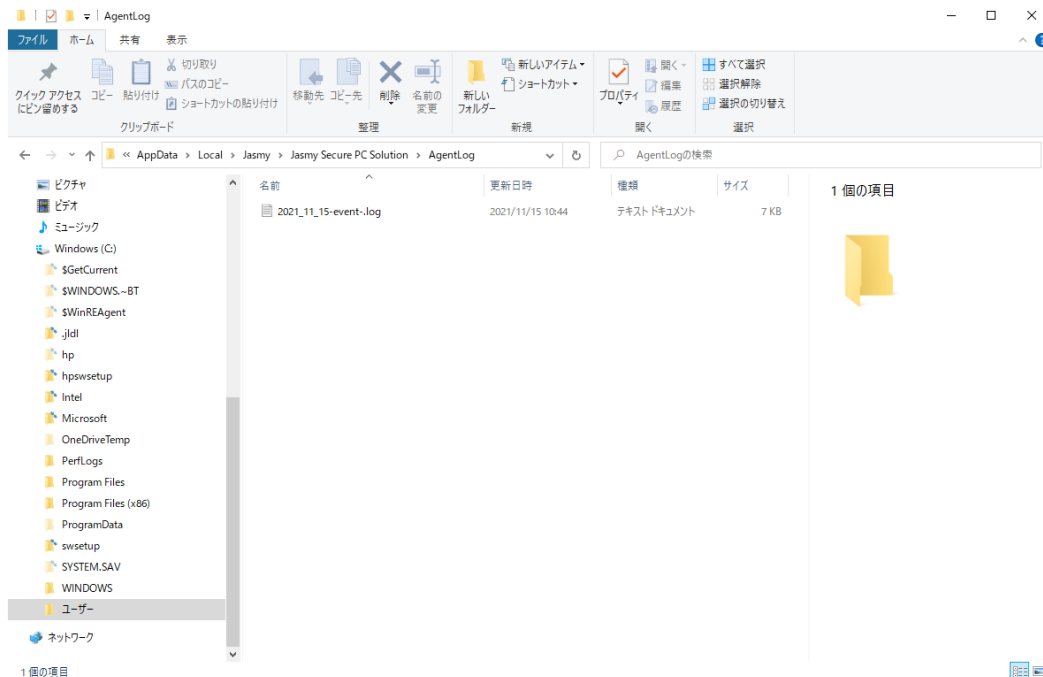
1. “Jasmy Secure PC エージェント DR” が完全に終了していることを確認します
終了していない場合には、必ず終了するようにしてください([5.19. 終了方法](#)を参照)
2. コントロールパネル → プログラムのアンインストールから “Jasmy Secure PC Agent DR(Drive Recorder)” をアンインストールします



7. 不具合が発生した場合

本アプリケーションをご利用中、アプリケーションが落ちるなどの不具合が発生した場合には、下記フォルダーパスに保存されているログファイルを **Jasmy** までご提供ください。

C:\Users\[user_name]\AppData\Local\Jasmy\Jasmy Secure PC Solution\AgentLog



8. 制限事項

- 本アプリケーションには、利用期限があります。期限以降は起動できません。

利用期限 : 2023 年 3 月 31 日まで

- メイン UI 画面/稼働状況画面に表示される本日の稼働時間は、休憩時間などを考慮していません。近似値としての表示であるため、正確でないことがあります。

- メイン UI 画面/稼働状況画面に表示される本日のマウスクリック数は、マウスのホイールを使用した場合、使用しているマウスの種類によっては、クリック数として正確にカウントできない場合があります。

- メイン UI 画面/稼働状況画面に表示される端末の稼働ステータスは、入力デバイスの挙動から自動的に判定して表示をしているため、実際の状況とは異なる場合があります。

- 稼働状況画面に表示されるアプリケーション利用履歴は、近似値としての表示であるため、正確でないことがあります。

- ・稼働状況画面に表示されるファイルアクセス履歴は、リアルタイム更新されないことがあります。
- ・『[5.4. 接続先の設定](#)』の手順で jass-agent.json ファイルを修正する際は、文字コードを”UTF-8”で保存してください。

9. OSS ライセンス

本アプリケーションには、次の OSS ライセンスのモジュールが含まれます。

・Apache License 2.0

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or

Derivative Works a copy of this License; and

- (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

- 5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
- 6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
- 7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the

appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. **Limitation of Liability.** In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. **Accepting Warranty or Additional Liability.** While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

•The MIT License

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

•BSD 3-Clause “New” or “Revised” License

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.